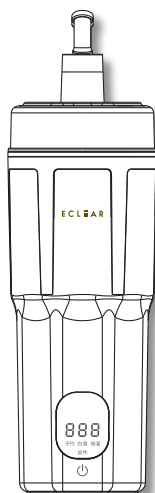


E C L E A R

白湯が作れるポータブルケトル 取扱説明書

HCL-KE01WH

家庭用



このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- ・本書では操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

日本国内専用です

上記の国以外でご購入いただいたお客様はご購入国のマニュアルを参照してください。

For use in Japan only.

If you made your purchase in another country, please refer to that country's manual.

www.elecom.co.jp/global/download-list/manual/

もくじ

はじめに

安全上のご注意(必ずお守りください)	3
各部の名称	8
■ 本体	8
■ 電源コード	8

使いかた

使いかた	9
■ 空焚き防止機能	12
■ 予約機能	12

必要なとき

お手入れについて	13
■ 本体外側のお手入れ	13
■ 本体内側・フタのお手入れ	13
■ クエン酸洗剤(湯あか／水あかの除去)	13
保管のしかた	14
こんなときは	15
エラーについて	16
基本仕様	17
ユーザーサポートについて	18
保証規定	19

安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示内容を見逃して、誤った使いかたをしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

 警告	この表示がある項は、「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示がある項は、「傷害を負う可能性または物的損傷のみが発生する可能性が想定される」内容です。

	この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。
	この絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

●本製品の取り扱いについて

 警告	
	改造や分解をしないでください。また修理技術者以外の人は分解したり、修理したりしないでください。 火災・感電・けがの原因になります。
	ガス火にかけたり、電気ヒーター・電磁調理器・電子レンジなどに使わないでください。 火災・熱変色・変形・故障の原因になります。
	加熱中は、注ぎ口・フタを確実に閉めて使用してください。 加熱中に注ぎ口・フタを開けたり、さし水をしたりしないでください。 蒸気や熱湯が噴き出し、やけどの原因になります。 注ぎ口・フタが確実に閉まっていないと、温度検知が正しく働かない／自動停止しないなどの原因になることがあります。
	水のかかるところや火気の近くで使用しないでください。 漏電・火災の原因になります。
	本製品を水につけたり、本体に水をかけたり、丸洗いしたりしないでください。 ショート・感電の原因になります。
	持ち運びの際は、本体の電源コード取付部の防水カバーを確実に閉めてください。 閉めていないと水が入り、故障や感電の原因になります。
	本製品のすき間や開口部に、ピン・針金などの異物を入れないでください。 感電・けがの原因になります。

⚠ 警告

⊘	不安定な場所や熱に弱いもの(ビニールマットなど)の上や可燃物(カーテンなど)の近くで使用しないでください。 本体が倒れてお湯がこぼれ、やけどのおそれや火災などの原因になります。
⊘	子どもや取り扱いに不慣れな方、補助を必要とする方だけで使用させないでください。 やけど・感電・けがの原因になります。
⊘	乳幼児の手の届くところで使用・保管しないでください。 やけど・感電・けがの原因になります。
⊘	本製品をお子さまだけで使用させたり、触らせたりしないでください。 思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
⊘	製品を傾けた状態、または横倒しにした状態で使用しないでください。 湯漏れ、やけどの原因になります。
❗	水を入れるときは、必ず MIN 水位線以上、MAX 水位線以下にしてください。 水量不足は空焚きの原因、入れすぎは熱湯が飛び出す原因となり、やけど・故障につながります。
⊘	本製品は水専用です。水以外(お茶、牛乳、酒類、スープ、ティーバッグ等)を加熱しないでください。 ふきこぼれ・腐食・故障の原因になります。
⊘	本製品に氷を入れて保冷用に使わないでください。 冷たい水や氷を入れると結露が生じ、感電・故障の原因になります。
❗	加熱後、2 分間ほど待ってから、注ぎ口・フタを開けてください。 お湯が飛び散ったり蒸気が噴き出してやけどをするおそれがあります。
❗	初めてお使いになる場合は、必ずフタ裏から保護紙を取り除いてください。 内圧が上がり、蒸気や熱湯が噴き出してやけどをするおそれがあります。
❗	蒸気口を布類・紙類・ビニール類・カバーなどでふさがないで、清潔に保ってください。 内圧が上がり、蒸気や熱湯が噴き出してやけどをするおそれがあります。
⊘	加熱中および保温中は、蒸気口に顔や手を近づけないでください。 蒸気が噴き出して、やけどをするおそれがあります。
⊘	加熱中・加熱直後・保温中は本製品を移動・持ち運びしないでください。 お湯が流れ出たり、蒸気でやけどをするおそれがあります。
⊘	加熱後に、本体を抱きかかえたり、転倒させたり、ゆすったりしないでください。 お湯が流れ出て、やけどをするおそれがあります。

⚠ 警告

⊘	倒したり、ぶつけたり、落したり、本体に強い衝撃を与えないでください。 火災・感電・けがの原因になります。
⊘	本製品を冷蔵庫に入れないでください。 故障・発火の原因になります。
⊘	標高が高い場所で使用しないでください。 沸点が変化して沸騰を正しく検知できず、内圧上昇により破裂・やけどの原因になります。

⚠ 注意

⊘	水またはお湯を入れた状態で、本体を横にしたりバッグなどに入れて持ち運びをしないでください。 水やお湯がこぼれ、やけどや故障、汚れの原因になります。
⊘	白湯モード中は湯気が多く発生するため、吊戸棚の下・壁際・カーテンの近くでは使用しないでください。 結露・変形・変色の原因になります。
❗	加熱直後は注ぎ口・フタが非常に熱くなりますので、やけどに注意してください。
❗	加熱後は本体が熱くなっている場合がありますので、お取り扱いにご注意ください。
⊘	湯を注ぐときに、急に本体を傾けないでください。 やけどをするおそれがあります。
⊘	湯を捨てるときは、出る蒸気に触れないでください。 やけどをするおそれがあります。
❗	浄水または飲用に適した水(飲料水)の使用をおすすめします。 水の成分(硬度等)により、湯あかやにおいが発生することがあります。
⊘	壁や家具などの近くで使用しないでください。 変形・変色の原因になります。
❗	お手入れの前に、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本製品が十分に冷えてから行ってください。 やけどをするおそれがあります。
❗	お手入れの前に、電源コネクタを本体から抜き、防塵保護カバーを閉めてください。
⊘	本体は丸洗いをしないでください。また、食器洗い乾燥機などは使用しないでください。

⚠ 注意

⊘	お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りスポンジなど硬いものは使用しないでください。 変形・変色・故障の原因になります。
❗	収納前は十分に乾かしてください。 水分が残ると、さび・変色・においの原因になります。
⊘	シンクや洗面台など水気の多い場所に長時間放置しないでください。 さび（もらいさび）の原因になります。
⊘	容器内が空の状態で加熱しないでください。 本製品は空だき防止機能付きですが、誤動作・故障・事故の原因になります。（空だき防止機能が作動した場合は、取扱説明書に従い、冷ましてから再使用してください。）
⊘	本製品は一般家庭用です。業務用として、また湯沸かし以外の用途には使用しないでください。

●電源コードについて

⚠ 警告

⊘	コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V 以外では使用しないでください。 故障・火災・感電の原因になります。
⊘	付属の電源コード以外は使用しないでください。 付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 故障・発火の原因になります。
⊘	ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。 ショート・感電・けがのおそれがあります。
⊘	電源コード取付部・電源コネクター・電源プラグがぬれた状態で絶対に使用しないでください。 ショート・感電・故障・けがの原因になります。
❗	電源コード取付部に水分がある場合は、完全に乾燥させてから使用してください。
⊘	電源コードを以下のようにして使用しないでください。 ・ 傷付ける ・ 破損させる ・ 加工する ・ 無理に曲げる ・ 引っ張る ・ ねじる ・ 束ねる 感電・ショート・火災の原因になります。

⚠ 警告

⊘	電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因になります。
⊘	電源コードをお子さまの手の届く範囲に放置しないでください。 電源プラグを口に入れたり、よだれで濡らしたりすることで、感電・やけどの原因になります。
!	電源コードは確実に奥まで差し込み、ぐらつきがないことを確認してください。 発熱・故障の原因になります。
!	電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりは拭き取ってください。 火災・感電の原因になります。
!	使用中、電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止してください。
!	コードに手や足が引っ掛からない場所に設置してください。
!	次の場合は、必ず電源を切り、電源プラグを抜いてください。 ・本製品から離れるとき ・容器内が空のとき ・給水するとき ・お湯を注ぐとき ・使用しないとき ・お手入れのとき ・移動するとき ・異常・破損があるとき ショート・感電・発火・故障の原因になります。
!	定期的にコンセントや電源プラグの点検を行ってください。

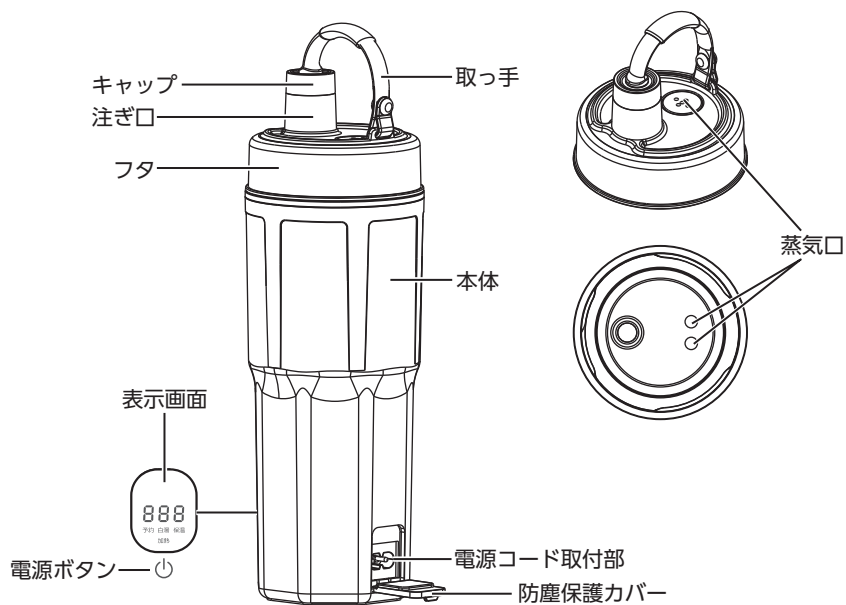
⚠ 注意

!	電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持ってまっすぐ抜いてください。 電源コードを引っ張らないでください。
⊘	電源コードを机の端から垂らしたり、高温の物に触れさせたりしないでください。 長期間使用しないときは、電源コードを本体に無理に巻き付けしないで保管してください。

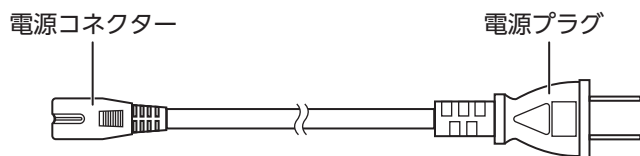
- 加熱中は、蒸気口から蒸気が出て、蒸気が冷えて結露になることがあります。
これは正常な現象で、故障や水漏れではありません。
- 加熱中に本体がわずかに揺れることがありますが、湯の泡の動きによるもので異常ではありません。

各部の名称

■本体



■電源コード



使いかた

⚠ 警告

初めてお使いになる場合は、必ずフタ裏から保護紙を取り除いてください。

- はじめて本製品をご使用になる場合、または長期間ご使用にならなかった場合は、ケトルに水を最高水位 (MAX 目盛) まで入れ、1 ～ 2 回沸騰させてください。これは容器内部を洗浄するためです。沸騰後の湯は飲用に適しませんので、必ず捨ててください。
- 水道水や硬水を加熱すると、水に含まれるミネラル成分が析出し、白い付着物や沈殿物が発生する場合があります。飲み水の口当たりや風味に影響することがあるため、ろ過水または飲用水の使用をおすすめします。

1 注ぎ口を取っ手先のキャップで締め込む

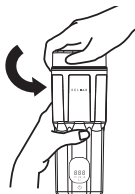
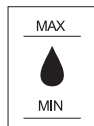
⚠ 注意

注ぎ口が空いたまま加熱すると蒸気・熱湯が噴き出すので、やけどするおそれがあります。



2 本体に水を入れ、フタをしっかりと閉める

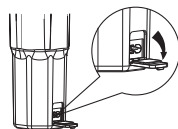
本体に適量の水を入れ、フタをしっかりと閉めます。
必ず MIN 水位線以上、MAX 水位線以下にしてください。



3 電源を入れる

本体裏面の電源コード取付部の防塵保護カバーを開け、電源コネクターを取り付けます。

電源プラグをコンセントに差し込むと、「ピッ」と1回音が鳴り、画面に「888」が表示された後に消灯し、その後、画面に「- - -」が表示され、待機状態になります。



初期画面



待機画面

4

温度／モードを設定し、加熱を始める

待機状態で電源ボタンを軽く押すと、設定温度／モードが表示されます。押すたびに「100℃(白湯モード)→100℃→90℃→80℃→70℃→60℃→45℃」の順に切り替わります。。

※ 100℃には「白湯モード」と「100℃(通常モード)」の2種類があります。

白湯モード選択時は、液晶に『白湯』が表示されます。

白湯モード



100℃(通常モード)



温度を選択した後、ボタン操作は不要です。画面の温度表示が3回点滅した後、常時表示に切り替わり、加熱を開始します。加熱中は画面に設定温度および「加熱」が表示されます。

白湯モード



100℃(通常モード)



5

自動的に保温モードに切り替わる

設定温度に達すると「ピッ、ピッ、ピッ」と3回鳴り、加熱完了となり、「加熱」表示が「保温」に切り替わります。以降、以下の保温動作を繰り返します。

設定温度	加熱時表示	保温時表示	説明
45℃			水温を約 45℃に保ちます。 この温度を下回ると約 45℃まで再加熱します。
60℃			水温を約 60℃に保ちます。 この温度を下回ると約 60℃まで再加熱します。
70℃			水温を約 70℃に保ちます。 この温度を下回ると約 70℃まで再加熱します。
80℃			水温を約 80℃に保ちます。 この温度を下回ると約 80℃まで再加熱します。

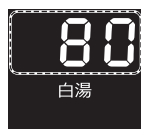
設定温度	加熱時表示	保温時表示	説明
90℃			水温を約 90℃に保ちます。 この温度を下回ると約 90℃まで再加熱します。
100℃ (通常モード)			水温は時間の経過とともに低下します。 約 90℃を下回ると、約 90℃まで再加熱します。 (本体が過熱状態にならないため、再沸騰せず 90℃まで加熱します。)
100℃ (白湯モード)			水温は時間の経過とともに低下します。 約 60℃を下回ると、約 60℃まで再加熱します。

※自動保温時間は 8 時間です。

※保温時表示温度はリアルタイム温度です。

※白湯モードはカルキ除去のため、10 分間の沸騰時間があります。その後、水温は時間の経過とともに低下します。約 60℃の適温までは画面の表示は以下のとおりです。

例：リアルタイム温度水温が
約 80℃時の画面



—リアルタイム温度

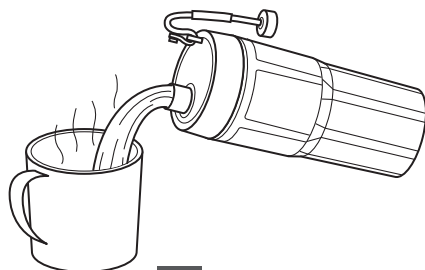
※本製品は、安全保護機能(過熱防止)のため、一度沸騰させた直後で湯温が約 80℃以上の場合、80℃／90℃／100℃の温度選択ボタンを押しても操作を受け付けないことがあります。本体(容器)が冷えてから、再度加熱温度を選択してください。本体の冷却時間の目安は約 10 ～ 20 分です。

6 電源プラグをコンセントから抜く

⚠ 注意

必ず電源プラグを持ってまっすぐ抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。

7 注ぎ口を開け、お湯を注ぐ



⚠ 注意

- ・加熱直後は注ぎ口・フタが非常に熱くなりますので、やけどに注意してください。
- ・加熱後は本体が熱くなっている場合がありますので、取り扱いにご注意ください。

■空焚き防止機能

本製品が水を入れていない状態で加熱された場合、空焚き防止機能が作動し、加熱を自動停止して製品の損傷を防止します。

空焚き防止が作動した場合は、容器本体が自然に冷えるのを待ってから通常使用を再開してください。

直ちに冷水を入れたり、外部から急冷したりすると、保護制御が正常に働かなくなるおそれがありますのでおやめください。

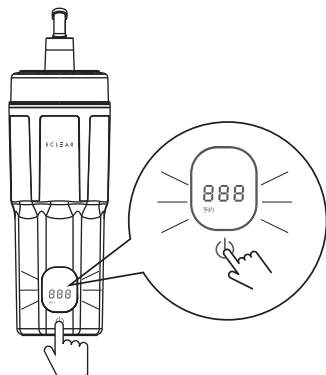
水なし加熱(空焚き)を繰り返すと、製品寿命に影響するおそれがありますので行わないでください。

■予約機能

- ①最初に、加熱したい温度 / モードを選択します。
- ②温度を選択した後、電源ボタンを2～3秒長押しします。
画面に「予約」と表示され、あわせて「01H」が表示されます。
- ③以降、ボタンを押すたびに1時間(1H)ずつ増加し、1～24時間で設定します。
設定完了後、予約時間の表示灯が3回点滅した後に点灯となり、「予約」の表示灯が点滅を開始します。あわせて、カウントダウンを開始します。

予約を取り消す場合は、電源ボタンをもう一度押してください。

※予約例：「1時間」「100℃」に設定した場合、1時間後に加熱が開始され、100℃まで加熱します。



例：1時間予約の場合は、
1時間後に加熱開始



お手入れについて

■本体外側のお手入れ

目安：汚れが目立つとき

- ① やわらかい布を水で軽く湿らせ、汚れを拭き取ります。
※汚れが落ちにくい場合は、布に台所用中性洗剤を少量含ませて拭き取ります。
- ② 水拭き後は、乾いた布で水分を拭き取り、十分に乾燥させます。

■本体内側・フタのお手入れ

⚠ 注意

お手入れの前に、電源コネクターを本体から抜き、防塵保護カバーを閉めてください。

目安：ご使用後／水のにおいが気になったとき

- ① 本体に水を入れ、軽くすすいで水を捨てます(1～2回)。
- ② フタも水でさっと洗い流し、水気を拭き取って乾燥させます。
※内側に白い点、赤みを帯びた斑点、虹色の膜のようなものが見えることがあります。これは水に含まれるミネラル成分などが付着したもので、衛生上ただちに問題となるものではありません。

■クエン酸洗浄(湯あか／水あかの除去)

⚠ 警告

電源コード取付部に水分がある場合は、完全に乾燥させてから使用してください。

⚠ 注意

- お手入れの前に、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本製品が十分に冷えてから行ってください。
- 本体は丸洗いをしないでください。
また、食器洗い乾燥機などは使用しないでください。
- お手入れの際は有機溶剤(ベンジン、シンナー等)、薬品類(漂白剤、消毒液等)、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りスポンジなど硬いものは使用しないでください。
- 収納前は十分に乾かしてください。
水分が残ると、さび・変色・においの原因になります。



目安：本体内側に汚れが目立つとき

- ① 本体に水[MAX 目盛]まで入れ、クエン酸を約 10～15g(大さじ 1 弱～1)加えてよく混ぜます。
- ② フタを閉め、100℃(通常モード)で湯沸かしを行います。
湯沸かし後、電源プラグを抜き、約 1 時間そのまま置きます。
- ③ お湯を捨て、きれいな水でよくすすぎます。
汚れが残る場合は、やわらかいスポンジなどで軽く拭き取ってから再度すすぎ、しっかり乾燥させます。
※付着が強い場合は、上記を繰り返すことで改善することがあります。

保管のしかた

- 下記の場所には保管しないでください。
 - 直射日光のあたる場所
 - 高温、多湿、水気の近く、ホコリが多い場所
 - 振動の多い場所
 - 化学薬品の保管場所や腐食性ガスが発生する場所
- 幼児の手が届かない場所に置いてください。
- シンクや洗面台など水気の多い場所に保管しないでください。
さび(もらいさび)の原因になります。



こんなときは

こんなとき	原因	対処のしかた
電源ボタンが反応しない	電源プラグ・電源コード・本体側コネクターの接続の接触不良	電源プラグ・電源コード・本体側コネクターの接続を確認し、確実に差し込んでください。
	電源供給に問題がないのに反応しない場合、ヒーターまたは温度調節器(サーモスタット)の故障	ヒーターまたは温度調節器(サーモスタット)の故障が考えられます。使用を中止して、販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターにご連絡ください(⇒ P.18)
画面が表示されない	電源プラグ・電源コード・本体側コネクターの接続の接触不良	電源プラグ・電源コード・本体側コネクターの接続を確認し、確実に差し込んでください。
	ランプや画面を照らすライト(バックライト)の配線の不具合	使用を中止して、販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターにご連絡ください。(⇒ P.18)
お湯が沸かせない	容器内に汚れや残留物(異物)が残っているため、熱の伝わり方が悪くなったり、温度検知が正しく行えない	先に容器内部を清掃し、残留物がないことを確認してから、再度沸騰させてください。
	ヒーターの故障	使用を中止して、販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターにご連絡ください。(⇒ P.18)
お湯が沸いても自動で加熱が停止しない (白湯モードの場合、沸騰時間が10分間を超えると異常です)	加熱中に注ぎ口・フタが確実に閉まっておらず、蒸気が漏れている	注ぎ口・フタをしっかりと閉めてください。
	ヒーターの故障	使用を中止して、販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターにご連絡ください。(⇒ P.18)

※以上の方法でも解決しないときは、エレコム総合インフォメーションセンターにお問い合わせください。(⇒ P.18)

エラーについて

液晶画面に「E」と数字が表示される場合は、次の処置をしてください。

液晶画面表示	原因	対処のしかた
E 1	センサーの異常を検知したため	使用を中止して、販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターにご連絡ください(⇒ P.18)
E 2		
E 3	空焚きを検知したため	電源を切り、自然に冷えるまで待ってから、通常使用を再開してください。
E 4	温度の急激な変化を検知したため(加熱中の給水など)	

基本仕様

販売名	ECLEAR 白湯が作れるポータブルケトル
シリーズ型番	HCL-KE01WH
容量	約 400mL
寸法	幅約 85mm × 奥行約 85mm × 高さ約 270mm
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	300W
設定温度 / モード	45/60/70/80/90/100℃ (沸騰) / 100℃ (白湯モード)
材質	PP、ステンレス鋼 (SUS304)、シリコンゴム
予約可能時間	1～24時間
自動保温時間	8 時間
重量	約 450g (電源コードを含まず) 約 500g (電源コードを含む)
付属品	電源コード：ケーブル長約 65cm
使用環境温湿度	温度 5～45℃ / 湿度 ≤ 85% RH (結露なきこと)
保管環境温湿度	温度 -10～60℃ / 湿度 ≤ 85% RH (結露なきこと)
生産国	中国

※標高の高い場所では所定の性能が発揮できないことがあります。

ユーザーサポートについて

商品に関するお問い合わせは

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

受付時間／ 10:00 ～ 19:00

年中無休

選べる！充実サポート

LINE チャット でサポート

LINEアプリから
友だち追加でかんたんに
チャットでお問い合わせ！

Web チャット でサポート

ブラウザからでも
会員登録なしにお気軽に
ご相談いただけます。

チャット
サポートは
QR
からアクセス！



電話でサポート

エレコム製品サポートからカテゴリごとに「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」をご紹介します。電話によるサポートが必要な場合は、サポートダイヤルをご用意しています。

連絡先はコチラから

8056.jp

※LINEおよびLINEヤフーロゴは、LINEヤフー株式会社の登録商標です。

保証規定

■保証期間

1年間

■保証対象

保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

※保証期間を超過している場合、有償となります。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの（レシート・納品書など）を指します。
 - (2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (3) 中古品として本製品をご購入された場合。（リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む）
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
※使用環境条件が記載されている製品については製品記載の範囲を超えないこと。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
 - (10) ソフトウェア（ファームウェア、ドライバ他）のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
 - (11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、および注意に反する取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
 - (12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式（付属品、セット品含む）に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。（返送時の送料は弊社が負担いたします。）また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はありません。

■免責事項

9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などについては、弊社は一切責任を負いかねます。
11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

■有効範囲

12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。

This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/ from any countries other than Japan.

愛情点検		長年ご使用のポータブルケトルの点検を！	
	こんな症状はありませんか？	●使用中、電源コード・差込プラグが異常に熱くなる ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする ●いつもより異常に熱くなったり、こげ臭いにおいがする ●本体から水もれする ●その他の異常や故障がある	使用を中止し、故障や事故防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

ECLEAR 白湯が作れるポータブルケトル HCL-KE01WH 取扱説明書

2026 年 9 月作成 (第1版)

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がありましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合などについては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- その他本書に記載されている会社名・製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。